

しました。ゴーヤによるグリーンカーテンは、皆さんのお宅でも簡単にできますので、ぜひ機会がありましたら試してみてください。地球温暖化対策に限らず環境問題は「私たちが今取り組める活動をしていかなければなら

安全な道路について



【質問】 私は、小張から伊奈中まで自転車通学をしています。

【質問】 私は、小張から伊奈中まで自転車通学をしています。県道は車の通行量が多いので、いつも通行量が比較的少ない総合運動公園の裏の道を通って登下校をしています。

安全な道なのでとても助かっていますが、大雨や長雨が続きと道路の状況が一変します。道路の低い部分に雨水が流れ込み、海のような水たまりで道路が消えてしまいます。中に入ると、膝のあたりまで水位があり、通行することができません。途中まで行つて引き返し、いつもは通らない道路を通つて通学するようになります。たまに遅刻をして先生に怒られるときもありました。訳を話せば許してくれましたが。

らない」ということに尽きると思います。一人ひとりの心がけに委ねられるところが大きい問題です。この次代を担う皆さんには、ぜひこの温暖化問題や環境を守ることの大切さを忘れないでください。

平日は先生方が交通指導に立ち見守ってくれますが、休日は心配です。先日の大雨で赤い車ばかり、動けなくなっていました。

市は低地が多いので、他の地域でも同じようなことが起きるのではないか。水はけがよく、安心して通行できる道路になるよう早急に排水対策をお願いするとともに、安全な道路について市の考えを伺います。

【答弁】 市では、冠水個所の改善のため、道路側溝の設置や、道路を高くするなどの道路工事を行うとともに、河川の改修を行ったり、河川へ流れる排水路の整備、雨を貯留する調整池の工事を行うなど、道路冠水の原因となっている個所の改善を行ってきました。その結果、徐々にですが、冠水個所が減少しています。

議員ご指摘の冠水個所は、運動公園体育館北側と武道場付近

の2カ所が、長雨および台風などにより道路が冠水し、度々通行止めとなり、通勤通学に利用される皆さまには大変ご迷惑をお掛けしている状況です。

まず、北側の冠水個所は、体育館に向かって左側の運動公園拡張予定地内に道路用地を確保しており、今後、排水対策を含めた道路整備を計画しています。なお、平成20年度に道路用地に隣接して排水路が整備されているので、道路整備のスケジュールをたてて事業に着手し、冠水被害の早期解消を考えています。

次に、武道場付近の冠水個所については、運動公園駐車場の

コミュニティバスの活用促進について



【質問】 市には、コミュニティバスがあります。コミュニティバスがあることで、体の不自由な方や高齢者、障がい者などの車が使用できない人たちが、病院や買い物に行くときにコミュニティバスを使えてとても便利です。

【質問】 市には、コミュニティバスがあります。コミュニティバスがあることで、体の不自由な方や高齢者、障がい者などの車が使用できない人たちが、病院や買い物に行くときにコミュニティバスを使えてとても便利です。

外周部に整備されている排水路の能力が一部不足しているため増水時に逆流を起こし、道路に溢れて冠水している状況です。

現在は、台通り用水路に水門を設け、排水路の水量を調整することで対応していますが、今後は、排水路の能力不足を解消するため、大きなパイプに入れ替える工事を計画しています。整備時期は、基本的な設計は完了しているため、近年中に工事に着手する見込みです。

今後も道路の冠水状況の把握と、原因の調査を行い、適切な手法により早期に冠水を解消し、皆さまが安全に道路を利用できるよう努力します。

スを見かけるときは、人があまり乗っていないことが多く、利用者が少ないのかなと感じています。

僕たちの地域は家から学校までの距離が7km近く離れている人がいます。朝、雨が降っていたりすると、多くの小中学生は家族に送迎してもらいます。両親が働いている家などは、子どもの送迎の時間をつくるのにとても苦労しています。もし、登下校の時間帯にコミュニティバスの利用ができれば自分たち